

月刊 ポケット

発行日 2007年11月1日

あわじ



挟箱（はさみばこ）を担った仲間や、大鳥毛（おおとりげ）を持った仲間の所作は実に見事だ。



撮影：野澤弘志さん

下司(くだし)



大名行列



siota
塩田
交流広場



撮影：吉村彰則さん

塩田地区県民交流広場の活動の一環として「塩田下司大名行列」が3年ぶりに復活。10月7日に国営明石海峡公園で開催された「淡路の秋まつり」に出演した。保存活動に取り組む塩田下司地区の祭礼団員 約50名が、郷土の伝統芸能である「大名行列」を島内外の人々に披露する絶好の機会だと、9月5日から週1回の練習を重ね励んできた。夜の7時半、昼間の熱気が残る下司敬天会館の前庭には続々と団員が集まってきた。馬子唄（まごうた）にあわせた勇壮な掛け声と共に毛槍（けやり）を高く上げ、挟箱（はさみばこ）を担ぎ回す。本番で自分だけが失敗するような事が無いようにと、練習に取り組む姿も本番さながらである。

今回は3年ぶりの再演だが、開催の間隔が開きすぎると団員が行列の所作を忘れてしまい、練習に時間がかかってしまう。かといって、この行列を出すには、多額の資金が必要であり、たびたびは出せない・・・、江戸時代中期から続く伝統芸能を継承する難しさを聞いた。今回、大名行列に参加するのは、23才から52才までの人たち。年齢幅も広い。「普段は話などすることのない世代同士がこの大名行列をすることによって共通の話題が生まれ、話をするようになった。自然と地域のまとまりが出来、それが見た目にも感じられるようになってきた。」と、祭礼団副団長の瀧 宗生さんの力強い口調に取材の応援隊も思わずうなづいた。

【福谷寿美】

ここがわれらのコミュニティ!

- P. 1 塩田下司大名行列・・・塩田交流広場
- P. 2 紹介します 淡路の交流広場
・松帆地区県民交流広場 ・自然ふれあい長沢
- P. 3 コミュニティの立役者勢ぞろい
・堺活性化委員会 ・志筑ふれあい交流広場

もくじ

P.4 生活創造活動グループ

くらしのパートナーシップ

P.5 応援隊トピックス 応援隊のロハスな一日

P.6 淡路生活科学センターからのお知らせ

淡路文化会館からのお知らせ

P.7～8 淡路のイベント情報・展示情報

淡路市

- ①江井地区
- ①⑨生穂地区
- ①⑧佐野地区
- ①⑨釜口地区
- ①⑧塩田地区
- ①⑨志筑地区
- ①⑧多賀地区
- ①⑨長沢地区
- ①⑨山田地区



①⑥①⑦①⑧①⑨は採択の年度

南あわじ市

- ①⑥阿万地区
- ①⑨潮美台地区
- ①⑦伊加利地区
- ①⑨神代地区
- ①⑧倭文地区
- ①⑨松帆地区

広場の広場@淡路島

<http://awaji-hiroba.com/>

洲本市

- ①⑧鮎原地区
- ①⑧中川原地区
- ①⑧広石地区
- ①⑧都志地区
- ①⑨堺地区

コミュニティってなんよ？
なかよお(仲良)することか？
いっしょになんか(何か)することか？
ほんなこと話しあい
もって、暮らしに根ざした活動
いっしょにやって、関心が高
まったらええのになあ！



仲川さん



佐藤会長

松帆地区県民交流広場

交流広場の場所: 松帆活性化センター

会長: 佐藤繁俊

(南あわじ市松帆高屋丙100-1 TEL:0799-36-2137)



飯田館長



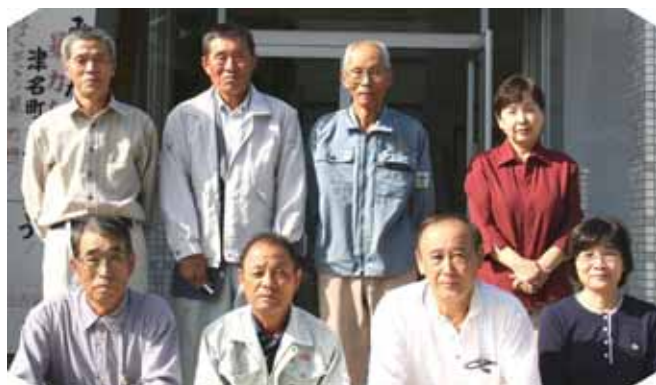
中川さん

松帆は、瓦を代表とする工業、農業、商業、慶野松原の観光産業等、数多くの産業があり、地域も13の集落があるため、「まとまりのある地域づくり」と、「元気な町、美しい松帆」をテーマに活動します。毎月第三金曜日のお昼には、地域活性化のリーダー育成を目的に"三金会"と名づけた定期会合を行っています。会ではさまざまな研修を通じ、お互いの親しい関係や横の連携づくりに努めています。

活性化センターは駐車場が広く、建物も大きくて開かれたセンターという印象ですが、建設して12年間の活用で色々な不具合も感じるようになり、高齢の方や幼児が健康的に使えるように、和室にビルトイン式の空気洗浄器や、活動に併せての用具収納設備の充実、展示がしやすいようにロビーの改善をします。絵画教室の子どもたちの作品がより見やすくなるのが楽しみです。
【坂本厚子】

自然ふれあい長沢

交流広場の場所: 長沢会館 会長: 仲野孝夫
(淡路市長沢628-1 TEL:0799-64-1653)



森崎さん、森さん、柏木さん、森口さん
広田さん、鈴木さん、仲野会長、仲野さん

来年2月3日には、整備が完了した長沢会館でお披露目を兼ねたイベントを予定しています。年が明けたらイベント情報をお見逃しなく…。

山に囲まれ、ありのままの自然が残る長沢地区で、人と自然が調和した地域活動を目指して、広場の名前を「自然ふれあい長沢」にしました。会館の湯沸室を改修して調理室を造り、地域住民が集まって一緒に調理や食事をするを通して、世代を越えたコミュニケーションの機会を持つことが出来ます。その際にお弁当を作り、地域の独居老人などに宅配をすれば、一人暮らしの高齢者の見守り運動にもつながるし、地域のお祭りや小学校との校外交流にも使いたい…と、いろいろな地域イベントの起点にこの調理室を有効活用しようと考えています。活動が充実してくれば、長沢を訪ねてくれる人に喜んでもらえるように、老人会と協力しての沿線の緑化活動もしたいと思っています。パソコンでメールが出来るようになれば、長沢アートパークで仲良くなって帰国した外国のアーティストとの交流も続けられると、リーダーたちの思いは大きく広がっています。



【栄 宏之】

↑地域の皆で管理している水車小屋もうまく活用していきたい…。

コミュニティの立役者勢ぞろい!



「ポケットあわじ」では、平成19年度に採択され、意欲満々の9つの県民交流広場を今月号(66号)と来年2月号(69号)でみなさんに紹介します。それぞれの広場が楽しい試みを計画中です。ぜひお立ち寄りください。

堺活性化委員会

交流広場の場所:市立老人福祉センター堺会館

会長:西村 平

(洲本市五色町下堺619-1 TEL0799-35-0044)



中野さん 土居さん 原さん
藤野さん 浜田さん
畑中さん 西村会長 原さん 中野さん

すでに町おこし活動をしていたグループの堺活性化委員会(活動が認められ、平成13年度全国ふるさとづくり賞を受賞)ですが、このたび、県民交流広場に認定されたことで、堺地域全体で町おこしに取り組みます。

「堺会館」の改修は、ロビーを広げて住民ふれあいサロンを新設、トイレも和式から洋式にします。ふれあい喫茶や親子星空教室、既存の緑化グループを中心に緑化推進講座などを開催し、世代間交流で堺地域を更に活性化していきます。新年1月には、施設のオープニングとして、記念講演とNHK「きょうの料理」でおなじみの為後善光先生(元辻調理師技術専門学校)を招いての料理教室を予定しています。手始めは、10月27日(土)秋祭りのよい宮に堺の住民の交流「秋の夜の集い」をしました。名物「ふるさと里帰り提灯」(堺の住人の名前や、地域を離れた人の名前入り提灯)832個を点灯させました。小学生の獅子舞や地域の女性グループのだんじり唄や「幸せのちまき」もしました。活動の拠点として事務局を置く場所が出来たことで各グループの活動も更に充実していくでしょう。5年後、そしてその先を見据えて精力的に活動していくとの意気込みを語って下さいました。【松原真弓&西岡真理子】

志筑地区には、島内で唯一の大学「順心会看護医療大学」があり、他にもリハビリテーション専門学校や県立高校などの教育施設が集中しており、昔から教育・文化の中心地として栄えてきました。しかし、阪神淡路大震災による地域コミュニティの崩壊、大学生や専門学校生などの新しい住民の増加、近所付き合いが希薄になるなど、気がかりなこともいっぱいです。そこで、交流広場では、誰でも気軽に立ち寄れる場所、「ふれあいサロン(ふれあい喫茶室)」を開きます。いろいろな子ども向けの本、情報誌等の閲覧が出来、DVDやビデオの放映、地域の催し物等の情報発信など交流の場として、老人会、子供会、PTA、看護大学生などにも利用を呼びかけていきます。その他、交流広場の情報などを発信するHPの立ち上げや男性と子ども向けの料理教室、看護大学に呼びかけての健康づくりの催しなども計画中です。「施設が広いので、気楽に集まって来て、三世代を通じてさまざまな活動の拠点として利用してもらえたら嬉しい」と、役員さんたちは声をそろえて言われていました。

【橋本史江】

志筑ふれあい交流広場

交流広場の場所:志筑公民館 会長:富山早苗
(淡路市志筑1600-1 TEL:0799-62-1029 事務局)



小野山さん 石井さん
福富さん 富山会長 奥野さん

11月18日にはオープンイベントとして落語家をやんだり、外では子どもが遊べるようなことを計画中。乞うご期待!



グループ代表:宮本康代さん

12月22日(土) 淡路市東浦地区のサンシャインホールで行われるクリスマスコンサートに向けて、9月に発足した混声合唱団です。毎月3回、文化会館生活創造情報プラザに集合し、代表の宮本康代さん・ピアノの田村真央さん指導のもと、練習に取り組んでいます。演奏曲目は、「もみの木」「きよしこの夜」などのクリスマスソングの他、「美女と野獣」などのポピュラーソングも交え、楽しい演目を考えています。出演は、フルートの大江浩志さん、ピアノの伊原敏行さん、サンシャイン少年少女合唱団、凜々倶楽部(りんりんくらぶ)等です。歌あり、踊りあり、お芝居ありの楽しいステージに浸り、クリスマス気分を満喫しませんか。



紹介しま〜す!!
くらしの中の人と人、
人と場所、人と物etc
との素敵な関係...



くらしのパートナーシップ



県民交流広場
淡路市 佐野交流広場
会長: 森岡明弘さん

and



淡路のちょいワザ名人
パソコン教えます
松田節子さん



松田さん

佐野コミュニティ広場では、テーマを「食・情報・健康・環境・心」の五つに絞って参加者を募集しました。一番の人气が情報のパソコン教室で、教室の開設に合わせてノートパソコン7台を準備し講座に臨みました。初歩操作を目標に回を重ねてきましたが「もっと知りたい、もっと続けてやりたい」と

いう参加者の願望もどんどん膨らんできたのです。しかし限られた台数、限られた研修スペースのため十分な対応もできなかったのですが、淡路のちょいワザ・おおワザ・おもしろワザ名人(淡路文化会館で開設)に登録されている松田節子さんに講師をお願いしたところ、初心者にも丁寧な優しい指導が好評で、「一週間が待ち遠しい」とか「パソコンを買いきたいが...」という受講生が続出。普段の会話も弾み、和やかな雰囲気の中で講座が進められました。ここにきてやっと地域コミュニティの広まりと気運の高まりが感じ取れるようになり県民交流広場事業の目的が多少なりとも達成できたのではないかと安堵しています。今後はさらに輪を広め、受講者の希望に添えるよう、そして継続的に取り組めるよう工夫しながら長期的に推進していこうと考えています。

寄稿: 佐野公民館長 増田春治さん

ロハス
LOHAS
Lifestyles
Of
Health
And
Sustainability

秋本番、快晴の10月23日、ポケットあわじの取材や配布を担っている淡路生活創造応援隊15名が、生活創造大学(淡路生活科学センター主催)の【ほんまもん発見☆生活セミナー「ロハス生活入門コース」】の研修旅行に同行してロハスな生活に触れる一日を過ごしました。(ロハスとは、最近注目されているココロとカラダ、地球に優しいライフスタイルを表します。)



★南あわじ市バイオマス利活用施設 倭文センター

ほんまもん玉ねぎの産地、南あわじ市内に完成した3箇所のバイオマス利活用施設(玉ねぎの残さ処理施設)のなかの倭文センターを見学しました。この施設では、玉ねぎの選果くずや残さを炭化して土壌改良剤としては場に還元するのです。倭文センターでは、茶色の外皮のみを扱って炭にしています。玉ねぎの臭いは全然しません。排気は炉内で燃焼するので、ほとんど臭気はなく、かすかに炭の臭いがし、手に取ると軽くて紙くずのようでした。この炭は、他の炭に比べてカリ、カルシウム、マグネシウムなどが多く含まれレタスや玉ねぎの生育促進効果あるそうです。燃料はブタンガスを使い、補助として廃食油を1ヶ月100リットル使用しているとのこと。私の住む東浦地区では、家庭の廃食油を集めて地球温暖化防止に役立っているのですが、ここでも廃食油の使用を増やせないのかを質問をすると、なかなか集まらないのが現状との返事でした。南あわじ市役所の赤松さん、中海さんの丁寧な説明に感謝します。後で、玉ねぎの炭を注文する参加者が続出でした。【岡 まさよ】

★ホテルアナガ=Menu de ROHAS



本日の行程のメイン!? ホテルアナガのランチタイム。最初に中野匡昭料理長から地産地消ということで今日の料理は地元の食材をいかした料理であるという説明を受けました。美しいお皿の上に美しく盛り付けられた地元の食材たち。こんなにあまくて美味しい野菜を食べたのは初めてでした。福良の鰯や鯖たちがこんな風に変身できるなんて。まさに淡路食材のIT革命って感じ。デザートはいちじくも絶品。本当に美味すぎて幸せなひと時でした。淡路の海の幸・山の幸に感謝。【川原雅代】



食後は、ホテルアナガの庭園で中野シェフにも加わっていただき 笑ってハイポーズ!

★CEF南あわじウィンドファーム



子どものころ、夢に描いていた青い空、山の上にそびえ立つ白い風車。正に夢の世界に足を踏み入れたようです。南あわじ市阿那賀志知川、西路地区(あながしちがわ、にしじく)の海拔118m~226mの丘陵に立つ15基の白い風車、南あわじウィンドファームです。そばに行くと、「ワー、大きい」の一言につきまします。85mのタワーに、一枚44mの羽をつけて回っているのですから、雄大そのものです。日本最大級の総出力750kWを誇る風力発電で、南あわじ市の3分の2にあたる12,000世帯の分の電力をまかなうことができるそうです。他の場所の風車と比較しても音が低くスマートな風車を前にして、クリーンエネルギーに欠かすことのできない自然の力の素晴らしさを感じました。今後、私たち各人の責任において考えていかなければならないことも見えてきたように思いました。そして今、家庭用のウィンドファームの設置



ができないものかと考えています。【廣岡ひろ子】

リサイクルセール・イン淡路2007 & 菜の花エコフェスティバル



平成19年11月23日(金・祝)
午前10時～午後1時まで
県立淡路文化会館・淡路香りの公園にて開催!



ペットボトルに入れてきてね。
プレゼントがあるよ!

～リサイクルセール～ フリーマーケットに約90店が出店!

～菜の花エコフェスティバル～

太陽光発電・燃料電池・風力発電等
グリーンエネルギーメッセ紹介コーナー
菜の花エコプロジェクト紹介コーナー
淡路産ナタネ油の展示・即売コーナー
菜の花バス(BDF車)の実物展示
(注:BDFとは廃食用油を精製した軽油代替燃料です。)
菜の花の鉢植え講習会
ナタネ油を使用した料理試食コーナー

【問合せ】 淡路県民局 淡路生活科学センター(淡路市多賀600)
TEL 85-0999 FAX 85-0400

天ぷらなどの試食ができます。

☆入場無料☆

淡路島民俗芸能祭

淡路人形浄瑠璃など古くから伝えられる伝統的な民俗芸能を次世代に継承すると同時に、よさこいなどの新たな創作芸能を発展させる催しです。和太鼓・踊り・だんじり唄・お囃子・よさこい踊りの島内10団体が出演します。

【日時】11月18日(日) 13:00～16:00

【場所】南あわじ市三原公民館

【特別出演】淡路人形浄瑠璃・淡路人形座「生写朝顔日記大井川の段さわり」

三味線：人間国宝 鶴澤友路 太夫：竹本友喜美

【問合せ】淡路県民局 淡路文化会館 ☎ 85-1391

☆☆淡路県民局からのお知らせ☆☆

いずれも参加無料です

淡路くにうみ夢会議の開催について 【とき】11月10日(土)13:30～ 【とこ】サンシャインホール 講演「エコツーリズム推進法が目指す観光戦略(仮題)」 NPO日本エコツーリズム協会 会長 愛知和男 氏 講演「淡路島まるごとミュージアムの実現に向けて(仮題)」 京都嵯峨芸術大学 教授 真板昭夫 氏 地域ビジョン委員活動報告及び意見交換 等 【問】地域ビジョン課 TEL 26-2014・2015	淡路家庭応援・少子化フォーラムの開催について 【とき】11月13日(火)13:30～ 【とこ】南あわじ市西淡公民館 講演「今、大切にしたいこと」 ～私が感動をいただいた、多くの出会い～ 淡路市監査委員 大石光正 氏 パネルディスカッション 小中学生作文発表 家族についての作文発表 【問】県民運動課 TEL 26-2047	第40回青少年の集い 歩こう大会の開催について(除鶴羽山[南あわじ市]) 【とき】11月23日(金祝)9:30～ 【とこ】灘小学校校門前 当日9:30から灘小学校前で受付を開始し、参加者ごとに鶴羽神社を目指して登山をします。昼食後、楽しい交流イベントもあります。 家族の交流、健康づくりとして、ぜひ参加してください。 (※雨天中止) 【問】淡路青少年本部事務局 TEL 26-2048	淡路ユニバーサル社会づくり地域実践セミナーの開催について 【とき】12月1日(土)14:00～ 【とこ】洲本市健康福祉館 ①兵庫県のユニバーサル社会実現への取り組み ②実践発表「車いす利用者も楽しめるみかん園」 平岡農園代表 平岡龍磨 氏 ③講演「ユニバーサルデザインの取り組み～ものづくりを通して～」 コクヨS&T 榎 松田玲司 氏 【問】地域協働課 TEL 26-2047 洲本健康福祉事務所 TEL 26-2051	島っ子ステージ2007の開催について 【とき】12月16日(日)13:30～ 【とこ】洲本市市民交流センター 淡路島で、演奏や演舞、伝統芸能など、それぞれの分野で活躍している若者を中心としたグループの発表と交流の場として開催します。 ぜひお越しになって、淡路の若者のパワーを肌で感じてください! 【問】淡路青少年本部事務局 TEL 26-2048
--	--	---	---	--

【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

■淡路食文化研究会 健康メニュー調理実習のお知らせ■

【時】11月15日(木)10:00～13:00 【所】淡路文化会館2階 【講師】研究会内部講師 【料】材料費800円
【内容】クリームシチュー、かきとサーモンのマリネ、ごはん、ちりめん山椒、刻み昆布、漬物、フルーツ
【申込締切】10日までにTELかFAXで 【問】坂本和子 T&F 55-1382 小田美根子 T&F 74-2415 熊野弘美 T&F 85-0036

■県立淡路香りの公園 クリスマスリース作り講習会のお知らせ■

【時】12月2日(日)13:30～ 【所】淡路文化会館会議室 【料】1,000円(材料費)※花きりバサミ持参 【講師】正司博代
【申込締切】11月22日(木) 【問・申込】県立淡路香りの公園 TEL 85-2330 FAX 85-2220

■淡路島公園■ 【問】淡路島公園管理事務所 TEL 72-5366

○淡路島公園を楽しもう会『花と緑の教室(フラワーアレンジメント)』

【時】11月17日(土)、12月15日(土) ①10:00～ ②13:30～ ※要電話予約 【料】1作品2,000円(材料費)

■淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」■ 【問】奇跡の星の植物館 TEL 74-1200 FAX 74-1201

【入館料】 大人600円 65才以上300円 高校生360円 中学生300円 小学生180円

○クリスマスフラワーショー2007 一光と花のファンタジー in 奇跡の星の植物館 【時】11月17日(土)～1月14日(月祝) 【料】要入館料

○光と花のページェント2007 in 淡路夢舞台 【時】11月17日(土)～1月14日(月祝) 【料】無料

○アロマセラピー教室 【時】11月17日(土)～毎週土曜11:00～16:00 【料】要入館料、アロマオイル別途実費(1,000円～) 【講師】飛澤ゆかり、明角清美(各週交代)

○講演：暮らしの中で楽しむボタニカルアート 【時】11月23日(金祝)13:00～※要予約 【料】要入館料 【講師】古川洋子 (ジエリデザイナ)

○クリスマスパーティー クラシッククリスマスー 【時】12月22日(土)～24日(月祝) 11:00～、14:00～、18:00～ 【出演】日下部祐子(Sop.)、谷浩一郎(Ten.)、森琢磨(Synth.)

■国営明石海峡公園■ 【問】明石海峡公園管理センター TEL 72-2000

【入園料】 大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車場料金 普通車500円 大型バス1,600円

○トールペイント体験教室～公園の秋の風景を描く

【時】11月5日(月)10:30～15:30 【料】参加費1,500円(材料費込：額縁代・絵具代) ※要別途入園料 ※要問合

○花スケッチ～クリスマス寄せ植えを描く

【時】11月26日(水)10:30～15:30 【料】参加費1,000円(スケッチブック代込;2回目以降の参加は200円)※要別途入園料 ※要問合

■(財)淡路花博記念事業協会■ 【問】(財)淡路花博記念事業協会内「花文化創造フォーラムin淡路夢舞台」事務局 TEL 75-2100 FAX 74-1187

○花文化創造フォーラム in 淡路夢舞台 ～花・香り・食とヘルスツーリズム～

【時】12月16日(日)13:00～ 【所】淡路夢舞台国際会議場(メインホール) 【料】無料 ※先着200名 【申込締切】12月3日(月)

【内容】基調講演 東京農工大学教授 小泉武夫、珍しくまた手軽にできる花料理の実演・試食、パネルディスカッションを開催

★サンシャインホール★

○踊りに行くぜ!! VOL.8 淡路島公演

【時】12月2日(日) 15:00開演

【料】前売 一般1,800円

学生以下・70歳以上・身障療育手帳所持者1,300円

(当日は200円増)

【問】サンシャインホール TEL 74-0250

★しづかホール★

○エンキ コンサート 大地が生んだ癒しの旋律 中国琵琶コンサート

【時】11月21日(水) 19:00開演 【料】4,800円(全席指定)

【問】MIN-ON関西 TEL 06-6762-6130

○第17回淡路アンサンブルコンテスト

【時】12月23日(日)10:00開演 【料】無料

【問】淡路吹奏楽連盟 山田高嗣 45-0039

★洲本市文化体育館★

○劇団カッパ座淡路島公演『ねこときんぎょ』

【時】11月18日(日) 13:30開演 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】前売2,000円、当日2,300円(※3歳以上チケット必要)

【問・販売】鳥居秀州 TEL 62-0139

○洲本市小中学校造形展

【時】11月21日(水)～11月23日(金祝)10:00～19:00(初日12時より、最終日16時迄)

【所】会議室1A 【料】無料

【問】加茂小学校 浜田 TEL 22-0710

○「生かせいのちの公開講座」真言法話の集い

【時】11月28日(水) 13:30～ 【所】会議室2C 【料】無料

【問】高野山真言宗淡路自治布教団 三寶院中 TEL 35-0029

○ピアノコンサート ピアノ教室生徒によるピアノ発表会

【時】12月2日(日) 13:30開演 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料 【問】神野智子 TEL 22-4141

○ヤマハ英語発表会 英語教室生徒による英語発表会

【時】12月9日(日) 13:30開演 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料 【問】ヤマハミュージック大阪神戸店淡路営業所 森田 23-0915

○平成19年度防災講演会

【時】12月17日(月) 14:00開演 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料 【問】淡路消防保安協会 24-2410

○柳学園中学・高等学校ジャズバンド部

クリスマスイヴイヴファンファンコンサート

【時】12月23日(日) 15:00開演 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料 【問】柳学園中高ジャズバンド部 郡 22-2552

★**洲本市民工房**★ -後期市民講座生徒募集- 【問・申込】洲本市民工房 TEL.FAX 22-3322 ☒ art-sp-s@hi.awaji-bb.jp

○**フリーレース講座**

【時】①11月 21、28日18:30～20:30 ②12月12、19日13:00～15:00 【料】受講料3,000円(2日間、材料費2,000～3,000円程度)
【準備物】ミシン・布きりばさみ(ご用意できない場合は工房までご連絡ください) 【定員】10名 【講師】木戸典子

○**パソコン年賀状づくり講座**

【時】11月29日 19:00～21:00 12月2日 18:30～20:30 【料】受講料 一回2,000円
【準備物】年賀状はがき(写真を入りたい場合は写真を持参) 【定員】8名

★**淡路人形浄瑠璃館**★ 文化芸術による創造のまち支援事業 【問・申込】(財)淡路人形協会事務局 玉久保・山本 37-3020

○**淡路人形浄瑠璃教養講座「淡路島の文学と人形浄瑠璃」** 【時】11月21日(水)13:30開講 【所】岩屋公民館 【料】無料

○**淡路人形浄瑠璃教養講座「三味線」** 【時】11月19日(月)19:30開講 【所】三原公民館 【料】無料

○**プロデューサー養成講座第6回「地域と全国、世界を視野に」** 【時】12月13日(木)19:30開講 【所】南あわじ市市民館 【料】無料

☆**手話セミナー(初級コース) 開催のお知らせ☆**

【時】毎週金曜19:30～ 約1時間 【所】ファミリーマート淡路ファームパーク前店 【料】無料

【問】手話アイランドあわじしま 吉田健二 TEL 080-5318-4619 ☒ thanks.ten.ram@ezweb.ne.jp

※手話に触れてみたいけれどなかなか難しそうだとか、時間が決まるとれないから毎週は無理という方でも気軽に参加してください。いつからでも参加自由。老若男女不問。子どもさん大歓迎(保護者同伴で)。見学自由。

ギャラリーインフォメーション

■ **淡路文化会館** TEL 85-1391 【料】無料

(展)…展示室 (ギ)…県民ギャラリー

潮香会小品書作展(展) (11/ 6～11/20)

三美会 色紙展(ギ) (11/13～11/20)

第29回淡路文学作品展(展) (11/22～12/ 5)

美サロン展(ギ) (11/22～12/ 5)

第18回淡路市中学校合同美術部展(展)(ギ) (12/ 7～12/20)

省資源・省エネルギー啓発ポスターコンクール

入賞作品展(ギ) (12/22～ 1/10)

■ **洲本市立淡路文化史料館** TEL 24-3331 ※毎週月曜休館

下瀬冷泉子展 3F企画展示室 (～12/9)

【料】大人 400円、高・大 250円、小・中 100円

淡路人形デコ作り教室作品展 1Fロビー(～11/18)

【料】無料

■ **洲本市民工房3Fギャラリー** TEL 22-3322 【料】無料

親子展・押絵の世界(若竹美代甫・富士甫) (11/17～11/18)

第一回アートスタジオ夢・作品展 (11/23～11/25)

フィッシングダイアリープロジェクト (12/ 1～12/ 8)

■ **洲本市民交流センター** TEL 24-4450 【料】無料

アールギャラリー 淡路島の小さな巨匠たち展 (11/ 1～11/25)

中学校総合文化祭「書写、美術部門」展示(12/ 5～12/18)

1Fロビー・会議室 市民交流センター趣味の作品展 (11/30～12/ 2)

■ **玉青館** TEL 36-2314

直原玉青 善縁コレクション展～高野コレクションから～(9/22～11/25)

【料】大 300円、高・大 200円、小・中 100円

■ **淡路人形浄瑠璃資料館** TEL 43-5037

淡路人形浄瑠璃名場面「義経千本桜 道行初音旅」(来年8月まで)

■ **淡路人形浄瑠璃館**(大鳴門橋記念館内) TEL 52-0260

淡路人形まつり 吉田傳次郎座特別展 (～11/30)

淡路菊人形展 (大鳴門記念館駐車場) (～11/11)

編集日より

朝夕が涼しくなってほんとの秋ですね。私の車の座席には、古封筒に入った「ポケットあわじ」がデーンと乗っています。読者の皆様はご存知でしょうか。毎月発行する「ポケットあわじ」は、配布先ごとにリサイクルの古封筒に入れて、20人の応援隊が淡路島内を持ち回り配布しています。その途中、道端に出来た花壇や、四季の花、植物、今なら車の窓を全開にして爽やかな自然の風を楽しみながら走ります。配布先では月に1回顔を会わせる人とおしゃべりをして、情報交換をします。

大勢の人と出会うことで、色々な刺激をいただき元気に疾走中の私です！

応援隊：橋本史江

ポケットあわじでは、皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。お気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391

FAX 0799-85-0400

E-mail: bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの？・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>